

令和5年度 ふっかちゃんヘルメットサポート事業活用状況報告

1 事業の概要

(1) 目的

ヘルメット着用の導入により、子どもたちの大切な命を守ると同時に交通安全対策の一層の推進を図り、学校、家庭、地域が連携していく中で、さらなる交通安全意識を向上させるため。

(2) 手段

ヘルメット購入に係る補助制度により、購入経費（実費の全額）を補助金として交付する。

(3) 対象者

- ・深谷市立小学校に入学、転入する児童の保護者とする。
（補助金は、ヘルメット販売業者に交付する。）
- ・平成28年度の補助対象は、平成29年度の1学年から6学年を対象。
- ・平成29年度以降は、新1年生及び途中転入者が対象。

(4) 補助金額

令和5年度補助額 1人当たり3,100円

※令和6年1月の納入分（主に令和6年度新1年生分）から1人当たり3,400円補助

2 事業の実績

(1) 事業の流れ

- ① 年度当初より随時、途中転入者に対する補助金交付申請を受ける。
- ② 『ヘルメット購入補助券』を市立小学校へ配布。（9月中旬まで）
- ③ 各学校から児童保護者へ『ヘルメット購入補助券』を配布。（10月以降）
- ④ 各学校と販売業者の調整によりヘルメットの引き渡しを開始。（1月以降）
- ⑤ 各販売業者からの補助金交付申請（新1年生分）が開始。

(2) 実績見込み

ア 当初予算 3,100円×1,191人=3,692,100円

イ 実績見込み人数 1,191人

《内訳》

・令和6年度新1年生児童数（見込数）7月12日現在 1,091人

・令和5年度途中転入者分 100人

ウ 補助金見込み額 3,878,000円

エ 現在の執行済額（3月21日現在）

3,000円× 2人= 6,000円

3,100円× 138人= 427,800円

3,400円×1,013人=3,444,200円

3 事業の効果

平成29年度から全小学生児童が、登下校の際ヘルメットを着用している。ヘルメット着用により、子どもたちの大切な命を守っていくと同時に『ふっかちゃん子ども福祉基金』の有効活用を図ることができている。

事故防止や安全面での効果も再認識でき、ヘルメットを着用していたことにより、重大事故を防げたケースも確認されている。